

令和2年度 加東市予算



『加東市マスコット 加東伝の助』

兵庫県加東市

§ § § 目 次 § § §

◇令和２年度予算について

| | |
|----------------------|------|
| （１）予算規模…………… | P. 1 |
| （２）予算編成の基本的な考え方…………… | P. 2 |

◇令和２年度新規及び重点事業

| | |
|------------------------------------|-------|
| I 未来を創造する子どもたちを育む学びのまち…………… | P. 3 |
| II 学習環境が充実した文化あふれるまち…………… | P. 5 |
| III ひと・くらし・自然が調和した共生・協働のまち…………… | P. 6 |
| IV 子どもから高齢者まで安心してくらし続けられるまち…………… | P. 7 |
| V 地域産業が躍動する活力あふれるまち…………… | P. 10 |
| VI 豊かで快適なくらしを支える都市基盤が整備されたまち…………… | P. 12 |
| VII 安全でおいしい水と快適な生活環境が持続されたまち…………… | P. 14 |
| VIII 戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち…………… | P. 15 |
| IX 安定した行政経営基盤と危機管理による安全・堅実なまち…………… | P. 17 |
| X 公平・中立なまちづくりに取り組むまち…………… | P. 18 |

◇令和２年度一般会計予算の状況

| | |
|---------|-------|
| 歳入…………… | P. 19 |
| 歳出…………… | P. 20 |

◇令和２年度予算 基金・地方債残高の状況（見込み）…………… P. 21

◇令和２年度予算 地方消費税交付金（社会保障財源化分） が充てられる社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費…………… P. 22

◇令和２年度予算 加東市都市計画税の用途について…………… P. 23

令和２年度予算について

(１) 予算規模

一般会計予算 20,854,000 千円 (対前年度比 2.2%増)

特別会計予算 8,660,107 千円 (対前年度比 10.8%増)

企業会計予算 8,781,827 千円 (対前年度比 1.0%減)

予算総額 38,295,934 千円 (対前年度比 3.2%増)

【内 訳】

(単位 : 千円、%)

| 区分 \ 項目 | | 令和２年度 予算 A | 令和元年度 予算 B | 増 減 額 C = A - B | 伸び率 C / B |
|------------------|---------------|---------------|---------------|--------------------|--------------|
| 一 般 会 計 | | 20,854,000 | 20,410,000 | 444,000 | 2.2 |
| 特 別 会 計 | 国 民 健 康 保 険 | 4,390,656 | 3,829,567 | 561,089 | 14.7 |
| | 後 期 高 齢 者 医 療 | 533,255 | 497,836 | 35,419 | 7.1 |
| | 介護保険保険事業 | 3,736,196 | 3,488,054 | 248,142 | 7.1 |
| | 計 | 8,660,107 | 7,815,457 | 844,650 | 10.8 |
| 企 業 会 計 | 水 道 事 業 | 2,050,187 | 2,089,365 | △39,178 | △1.9 |
| | 下 水 道 事 業 | 3,719,824 | 3,779,533 | △59,709 | △1.6 |
| | 病 院 事 業 | 3,011,816 | 2,998,704 | 13,112 | 0.4 |
| | 計 | 8,781,827 | 8,867,602 | △85,775 | △1.0 |
| 合 計 | | 38,295,934 | 37,093,059 | 1,202,875 | 3.2 |

※企業会計の予算額は、収益的支出及び資本的支出の合計額

（２）予算編成の基本的な考え方

令和２年度は、引き続き第２次加東市総合計画（以下「総合計画」という。）に基づく施策を展開し、まちの将来像の実現を目指したまちづくりをより一層推進するため、

- （１）「力強い産業としごとづくり」
- （２）「誇れる選ばれる加東ブランドづくり」
- （３）「加東の未来を担う若い世代の希望実現と親子の絆づくり」
- （４）「安全・安心で快適な住みよいまちづくり」

を重点戦略として、様々な施策に取り組みます。

令和２年度予算は、０歳から５歳までの児童を養育する全ての家庭を応援する「子育て世帯スマイル交付金」の創設や、ふるさとを愛し、自らの夢に挑む自立した子どもを育成するためのふるさと学習「かとう学」の副読本の作成、産婦健康診査費の助成などの新たな事業に取り組むとともに、子どもたちへの新たな教育のあり方として、施設一体型小中一貫教育の準備を着実に進めるため、東条地域小中一貫校の校舎建設工事や社地域小中一貫校の基本設計に着手するなど、「**加東の未来を担う若い世代の希望実現と親子の絆づくり**」と、増加する在住外国人と地域との双方向コミュニケーションの充実を図るため、自治会への翻訳機貸出しや通訳派遣などを行い、多文化共生社会づくりを推進するとともに、加東市に賑わいを呼び込み、地域を活性化させる新たな観光拠点として、「加東アート館（仮称）」を開設するなど、「**誇れる選ばれる加東ブランドづくり**」の施策に重点配分しました。

まちづくりの具体的な事業については、総合計画に示す１０の政策に大別し、取り組んでいきます。それぞれの政策による新規及び重点事業については、３ページ以降で紹介します。

＜ 総合計画に示す１０の政策 ＞

- I 未来を創造する子どもたちを育む学びのまち
- II 学習環境が充実した文化あふれるまち
- III ひと・くらし・自然が調和した共生・協働のまち
- IV 子どもから高齢者まで安心してくらし続けられるまち
- V 地域産業が躍動する活力あふれるまち
- VI 豊かで快適なくらしを支える都市基盤が整備されたまち
- VII 安全でおいしい水と快適な生活環境が持続されたまち
- VIII 戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち
- IX 安定した行政経営基盤と危機管理による安全・堅実なまち
- X 公平・中立なまちづくりに取り組むまち

～みんなが主役！絆で結ばれた笑顔あふれるしあわせ実感都市～の実現に向けて

★令和２年度新規及び重点事業★

I 未来を創造する子どもたちを育む学びのまち

予算額３６．８億円（前年度３０．５億円）

- ① 東条地域小中一貫校の整備 ＜担当課：小中一貫教育推進室＞
東条地域小中一貫校については、令和３年中の新校舎完成を目指して、本
体工事に着手するとともに、教科カリキュラムをはじめ、教育活動に係る
計画を具体化するなど、令和３年４月の「東条学園」開校に向けた準備を
進めます。

★事業費 １，５３５，６３４千円

- ② 社地域小中一貫校の整備 ＜担当課：小中一貫教育推進室＞
社地域小中一貫校については、令和６年４月の開校を目指し、基本設計や
用地取得に取り組みます。

★事業費 ２１６，１５４千円

- ③ ふるさと学習「かとう学」副読本作成 【新規事業】
＜担当課：小中一貫教育推進室＞
地域人材や地域資源を活用して、ふるさとを愛し、自らの夢に挑む自立し
た子どもを育成するため、ふるさと学習「かとう学」の副読本を作成し、
教科横断的な学習を実施します。

★事業費 ３，５１５千円

- ④ ICT教育推進事業 【拡充事業】 ＜担当課：学校教育課＞
児童生徒の情報活用能力の育成や教員のICT活用指導力の向上を図るた
め、新たに小中学校へICT支援員を派遣するとともに、コンピュータな
どを効果的に活用して、身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いた
りしようとする意識やプログラミング的思考を育むため、プログラミング
教育を実践します。

★事業費 １０，４４６千円

- ⑤ 子どもの体力向上推進事業 【新規事業】 < 担当課:学校教育課 >
「加東市子どもの体力向上推進委員会(仮称)」を設置し、全ての小中学生の体力テストのデータ分析を行い、義務教育9年間を通じた中長期的な体力向上の取組を行います。

★事業費

635千円

- ⑥ 外国語(英語)教育の充実 【拡充事業】 < 担当課:学校教育課 >
児童生徒の英語によるコミュニケーション能力を向上させるため、各学校にALTを配置し、小中学校の英語教育を充実させます。

小学校では、2年生を対象に、英語の「文字」と「音」の関係について、多感覚を使って楽しく学ぶことができる「ジョリーフォニックス」を導入するほか、6年生を対象に、スコア型英語4技能検定「GTEC Junior」を活用して小学生の英語力を把握し、小中学校の教員が連携して指導方法を工夫することで、小学校と中学校の英語教育の円滑な接続を図ります。

また、中学校では、「英検IBA」や加東市独自の「かとう英語ライセンス制度」の実施、「英語検定」検定料助成などを行い、中学生の外国語(英語)学習への意欲と英語力の向上を図ります。

★事業費

27,914千円

- ⑦ 教育課題チャレンジ事業 【新規事業】 < 担当課:学校教育課 >
教職員の自主的な取組により、教職員の課題意識を高め、実践的指導力の向上を図るとともに、新たな教育実践の開発を促し、課題解決に向けた支援を行います。

★事業費

400千円

- ⑧ インクルーシブ教育事業 < 担当課:発達サポートセンター >
発達サポートセンター「はぴあ」を独立した専用施設で運営することにより、相談事業を拡充し、利用者の利便性を向上させることで、「幼児期から就労まで」の生涯を見通した切れ目のない支援を強化します。

★事業費

10,460千円

- ⑨ 私立保育所施設整備事業 < 担当課:こども教育課 >
老朽化などにより、施設を改築する私立認定こども園や保育所に対し、施設整備に係る費用を補助し、幼児教育・保育環境の充実を図ります。

★事業費

287,126千円

Ⅱ 学習環境が充実した文化あふれるまち

予算額 13.8 億円（前年度 14.2 億円）

① 東京 2020 オリンピック聖火リレーの実施 【新規事業】

＜ 担当課：生涯学習課 ＞

東京 2020 オリンピックの聖火が、兵庫県北播磨県民局社総合庁舎前から加東市役所前を通過するため、聖火リレーを実施する実行委員会に対して補助を行い、市の魅力を発信するとともに、市民がオリンピックに参加したという感動を共有し、将来に語り継がれるイベントとなるよう聖火リレーを盛り上げます。

★事業費 10,739 千円

② 社会体育施設の空調設備整備 【新規事業】

＜ 担当課：生涯学習課 ＞

室内温度を適正に保つなど、熱中症対策を講じることにより、利用者への利用を促進するとともに、災害などで避難された市民の体調維持や身体的負担軽減を図るため、指定避難所である滝野総合公園体育館（スカイピア）、社第一体育館、滝野体育センター、社武道館に空調設備を整備します。

★事業費 135,513 千円

③ 小中学校体育館へのスポットクーラー設置 【新規事業】

＜ 担当課：教育総務課 ＞

熱中症対策のため、小中学校の体育館にスポットクーラーを 25 台設置し、学校教育環境を改善するとともに、指定避難所である体育館については、災害などで避難された市民の体調維持や身体的負担の軽減を図ります。

★事業費 5,610 千円

④ 教育振興基本計画の策定

＜ 担当：教育総務課 ＞

「人間力の育成」を基本理念とし、未来への投資としての教育を積極的に推進するため、令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間を計画期間とする第 3 期加東市教育振興基本計画を策定します。

★事業費 2,749 千円

⑤ 文化功労者などの表彰

＜ 担当課：生涯学習課 ＞

文化芸術部門で全国大会や国際大会に出場、出展、優秀な成績を収められた個人や団体に賞賜金を支給するとともに、加東市文化芸術表彰式を開催し、文化功労者などに対し表彰を行います。

★事業費 378 千円

Ⅲ ひと・くらし・自然が調和した共生・協働のまち

予算額 61.9 億円（前年度 55.8 億円）
〔一般会計 12.7 億円、特別会計 49.2 億円〕

- ① 人間ドック受診費用の助成 【新規事業】 < 担当課：保険医療課 >
後期高齢者医療被保険者を対象に、人間ドック受診に要する費用の一部を助成し、健康診査の受診を促進することにより、健康寿命の延伸につなげます。

★事業費 1,611 千円

- ② マイナンバーカードの普及促進 < 担当課：市民課 >
マイナンバーカードの普及促進のため、引き続き休日申請窓口を開設するとともに、平日の無料顔写真撮影サービスの期間拡大や申請窓口出張サービスなど、カード交付率の向上に取り組めます。
また、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアなどで住民票の写しや印鑑登録証明書などを取得できるサービスを引き続き実施し、市民の利便性向上につなげます。

★事業費

| | |
|-----------------|-----------|
| マイナンバーカード交付事務事業 | 25,011 千円 |
| 証明書コンビニ交付事業 | 4,688 千円 |

- ③ 環境基本計画の策定 < 担当課：生活環境課 >
SDGs の考え方を踏まえパートナーシップの下、持続可能な循環共生型のまちづくりの実現を目指し、環境保全と創造に関する総合的かつ長期的な施策を示す第 2 次環境基本計画（計画期間：令和 3 年度から令和 12 年度までの 10 年間）の策定に取り組めます。

★事業費 3,723 千円

- ④ まちづくり活動費補助金 < 担当課：人権協働課 >
市民主体のまちづくりに取り組む団体などに対し、その活動費用の一部を支援することで、新たな活動の創出を図り、地域の自立と活性化を一層推進します。

★事業費 12,871 千円

Ⅳ 子どもから高齢者まで安心して暮らし続けられるまち

予算額 93.0 億円（前年度 90.0 億円）

〔一般会計 25.6 億円、特別会計 37.3 億円、企業会計 30.1 億円〕

① 子育て世帯スマイル交付金 【新規事業】 < 担当課：福祉総務課 >

市内に住所を有する 0 歳から 5 歳までの児童を養育する世帯に、児童 1 人当たり年額 30,000 円を交付し、就学前の児童を養育する全ての家庭を応援します。

★事業費 68,890 千円

② 産婦健康診査費の助成 【新規事業】 < 担当課：健康課 >

産後うつなどを予防するためには、出産から間もない時期の健康診査において、産後の母親の心理状態や母親と新生児の身体的な経過を把握し、必要に応じた支援を早期に行うことが重要であるため、産婦健康診査に係る費用を助成します。

★事業費 3,036 千円

③ 母子手帳アプリの導入 【新規事業】 < 担当課：健康課 >

妊娠中の記録や、乳幼児健診などの子どもの成長記録、予防接種のスケジュール管理ができ、子育て世代に必要な情報を効果的に伝達するための母子手帳アプリを導入し、妊娠期から出産・子育て期へと、切れ目のない支援を行います。

★事業費 660 千円

④ 東京 2020 パラリンピック関連事業 【新規事業】

< 担当課：社会福祉課 >

東京 2020 パラリンピック開催に合わせて、市役所庁舎でのパネルなどの展示や、西脇市で採火した火を北播磨 3 市 1 町で分火し、加東市に持ち帰り展示する「聖火ビジット」の実施、兵庫県が開催する兵庫県聖火フェスティバル「集火・出立式」への参加など、市民と一緒にパラリンピックを盛り上げます。

★事業費 424 千円

- ⑤ 手話言語普及啓発事業 〈 担当課：社会福祉課 〉
全ての市民が、ろう者とともに生きる地域社会の実現を目指して、市職員が全ての来庁者に手話であいさつする手話言語強化週間に取り組むほか、「手話言語国際デーまつり」や「かとう手話フェスタ」などの触れ合いながら手話を学ぶイベントを開催するなど、手話の普及啓発を図ります。
★事業費 2, 6 0 7 千円
- ⑥ 子ども家庭総合支援拠点の設置 【新規事業】 〈 担当課：福祉総務課 〉
虐待が認められる家庭への指導を強化し、重篤な児童虐待の発生の防止に努めるとともに、引き続き子育てに関する悩みや心配事を受け止め、子どもや保護者に寄り添った相談体制の充実を図るため、児童虐待対応専門員を配置した子ども家庭総合支援拠点を設置します。
★事業費 4, 3 9 2 千円
- ⑦ 障害者計画の策定 〈 担当課：社会福祉課 〉
障害福祉サービスや障害児通所支援などの提供体制の確保を計画的に図ることを目的に、令和3年度から令和5年度までの3年間を計画期間とする第6期障害福祉計画と第2期障害児福祉計画を策定します。
★事業費 3, 1 5 7 千円
- ⑧ 高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定 〈 担当課：高齢介護課 〉
介護予防と高齢者の生きがいづくり、認知症施策など地域共生社会の実現に向けた各種施策の推進を目的に、令和3年度からの令和5年度までの3年間を計画期間とする高齢者保健福祉計画と第8期介護保険事業計画を策定します。
★事業費 2, 9 7 0 千円
- ⑨ 風しん予防接種事業 〈 担当課：健康課 〉
令和元年度から令和3年度までの3年間で、風しんの抗体保有率が低い世代の男性を対象として、抗体検査と予防接種を行い、風しんの発症や重症化を予防します。令和2年度は、昭和37年4月2日生まれから昭和47年4月1日生まれまでの方に、クーポン券を発行します。
★事業費 8, 5 0 2 千円

⑩ 前立腺がん検診の特定年齢における検診費用の無料化 【新規事業】

＜ 担当課：健康課 ＞

罹患率が高い前立腺がんの早期発見・早期治療を目的に、特定年齢（５０歳、５５歳、６０歳、６５歳、７０歳）の男性を対象に、まちぐるみ総合健診時に受診できる前立腺がん検診を無料化します。

★事業費 1, 6 5 0 千円

⑪ 妊婦健康診査・不妊治療助成事業

＜ 担当課：健康課 ＞

妊婦がより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えられるよう、妊婦健康診査費を助成します。また、特定不妊治療や不育症治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、治療に要する費用を助成します。

★事業費 3 5, 8 1 9 千円

V 地域産業が躍動する活力あふれるまち

予算額9.6億円（前年度9.7億円）

① 加東アート館整備事業 【新規事業】 < 担当課：商工観光課 >

旧滝野庁舎1階部分を改修し、トリックアートを展示する加東アート館（仮称）を開設することにより、新たな観光拠点を創出し、アートで加東市に賑わいを呼び込み、地域の活性化を図ります。

また、レンタサイクルやフットパスを組み合わせることで、加東アート館を中心に、県立播磨中央公園、滝野温泉ぽかぽなどの周辺の観光地や施設の周遊性を確保し、交流人口の拡大を目指します。

★事業費 77,875千円

② フットパスによる地域活性化の促進 【新規事業】

< 担当課：商工観光課 >

観光客自らが主体的に地域社会や文化資源を徒歩で楽しむための周遊マップを作成することにより、個々の観光地や施設をネットワーク化し、ルートやエリアとしての魅力を高め、地域の活性化を促進します。

★事業費 347千円

③ もち麦等栽培支援交付金 【新規事業】

< 担当課：農政課 >

もち麦を新たな加東市の特産品としていくため、小麦からもち麦への品種転換に伴う経費追加分に対して、もち麦等栽培支援交付金を交付することで、生産者の生産意欲の向上ともち麦の安定生産を目指します。

★事業費 1,600千円

④ 地域農業活性化推進事業

< 担当課：農政課 >

加東市にとって大きな財産であり、強みでもある酒造好適米「山田錦」を効果的にPRするため、新聞への広告掲載、加東市山田錦乾杯まつりの開催など、これまで行ってきた取組に加え、令和2年度に兵庫県で開催されるSAKE selection 2020に参加し、全国の蔵元や消費者に広く周知し、ブランド力や知名度のさらなる向上と地域農業の活性化を図ります。

★事業費 4,704千円

⑤ 有害鳥獣対策事業 【拡充事業】 < 担当課：農地整備課 >

農作物の被害軽減のため、有害鳥獣や特定外来生物の捕獲、安楽死などの処分を実施するとともに、地域で取り組む有害鳥獣対策に対し、柵の購入費補助や、新たに獣害ベルト緊急整備事業を活用したバッファゾーン（緩衝帯）の整備、鳥獣対策サポーター派遣支援事業を活用した民間の専門業者による助言・指導を行います。

★事業費 15,482千円

⑥ ため池等整備事業 < 担当課：農地整備課 >

ため池施設における機能低下の回復など総合的な防災・減災対策を実施し、農業生産の維持や農業経営の安定化と農村地域の防災力向上を図るため、ため池施設の整備を計画的に行います。令和2年度は、県営事業として、13ため池の整備を行います。また、団体営事業として、1ため池の実施設計、15ため池の耐震調査、16ため池の定期点検、7ため池のハザードマップ作成を実施します。

| | | |
|------|-------|-----------|
| ★事業費 | 県営事業 | 21,647千円 |
| | 団体営事業 | 83,000千円 |
| | 合 計 | 104,647千円 |

⑦ 林業一般事業 < 担当課：農地整備課 >

林地台帳の情報整備を引き続き行うとともに、山林の境界確定や所有者不明森林の特定に係る情報整備を進めます。

★事業費 4,600千円

⑧ 企業立地奨励金 < 担当課：商工観光課 >

産業の振興と雇用機会の創出を図るため、市内に工場などを新設・増設する企業などで、一定の条件を満たす企業などに固定資産税等相当額を奨励金として交付します。

★事業費 119,365千円

Ⅵ 豊かで快適な暮らしを支える都市基盤が整備されたまち

予算額 10.2 億円（前年度 11.5 億円）

- ① 滝野梶原線の整備 〈 担当課：加古川整備推進室 〉
平成 21 年度から整備を進めてきた「都市計画道路 滝野梶原線」が、令和 2 年 7 月（予定）の滝見橋の供用開始により全線開通します。令和 2 年度は、滝見橋の供用開始に向けて、加古川兩岸の接続道路の整備や電柱などの移転補償を行います。

★事業費 392,798 千円

- ② 自転車活用推進計画の策定 【新規事業】 〈 担当課：土木課 〉
令和元年度から取り組んでいる、主に自転車が通行する道路整備の方向性を示す「自転車道ネットワーク計画」の策定と合わせて、「自転車活用推進計画」を策定することにより、環境に優しく、健康の増進や、交通混雑の緩和に資するものとして注目されている自転車の活用を総合的かつ計画的に推進します。

★事業費 1,700 千円

- ③ 働く世代住宅取得支援補助金（総合戦略事業） 〈 担当課：都市政策課 〉
加東市に定住・移住しようとする働く世代の戸建住宅の取得を支援するため、住宅取得費用の一部を補助し、定住人口の増加に取り組めます。

★事業費 11,176 千円

- ④ 結婚新生活支援補助金（総合戦略事業） 〈 担当課：都市政策課 〉
経済的理由で結婚に踏み出せない低所得者を対象に、結婚に伴う新生活を支援するため、新婚世帯の新生活に係る費用の一部を補助し、婚姻数の増加に取り組めます。

★事業費 3,000 千円

- ⑤ 地籍調査事業 〈 担当課：都市政策課 〉
土地に関する紛争の未然防止、公租公課の公平化と災害発生時の復旧などに活用するため、令和 2 年度は、引き続き、社市街地の地籍調査を実施します。

★事業費 33,209 千円

- ⑥ 市営住宅維持補修事業 〈 担当課：都市政策課 〉
市営住宅の長寿命化を図るため、市営住宅岩の花団地と藪団地の屋根・外壁改修工事を行うとともに、ユニットバス化工事を行い、入居者の居住性の向上を図ります。

★事業費 90,046千円

- ⑦ 橋梁長寿命化修繕事業 〈 担当課：土木課 〉
道路橋長寿命化修繕計画に基づき、市道橋の補修工事を計画的に進め、長寿命化を図ります。令和2年度は、川原橋ほか1橋梁の補修設計と滝野駅横断歩道橋ほか7橋梁の補修工事などを行います。

★事業費 75,060千円

- ⑧ 道路ストック総点検事業 〈 担当課：土木課 〉
老朽化した道路ストック（舗装、道路法面）による第三者（通行者、通行車両）被害の防止と予防保全のため、安全対策を進めます。令和2年度は、赤坂小藪谷線の法面对策設計と高岡南北3号線の舗装修繕工事を行います。

★事業費 16,710千円

- ⑨ 公園長寿命化修繕事業 〈 担当課：土木課 〉
公園長寿命化修繕計画に基づき、公園の修繕工事を計画的に進め、安全性と施設機能の確保を図ります。令和2年度は、社中央公園ほか6公園の修繕設計と修繕工事などを行います。

★事業費 28,700千円

- ⑩ 生活に密着した道路の維持・改良 〈 担当課：土木課 〉
道路の景観向上と維持管理の軽減を図るため、上滝野新町線にポケットパークを整備します。また、安全で快適な生活に密着した道路網を整備・維持するために、社貝原線の道路改良工事を行います。

★事業費 37,920千円

Ⅶ 安全でおいしい水と快適な生活環境が持続されたまち

予算額 57.4 億円（前年度 58.4 億円）

〔企業会計 57.4 億円〕

① 上水道施設建設改良事業

〈 担当課：工務課 〉

安全でおいしい水の安定供給を図るため、統合浄水場整備事業（322,366 千円）、生活基盤施設耐震化等補助金事業（96,910 千円）、老朽管更新（配水管耐震化）事業（99,000 千円）などの実施設計、建設改良工事を行います。

★事業費 627,606 千円〔水道事業会計〕

② 下水道施設建設改良事業

〈 担当課：工務課 〉

下水処理場統合整備事業（457,900 千円）、下水道施設長寿命化事業（8,250 千円）、公共下水道未普及解消事業（14,300 千円）など、安定処理とライフライン網の充実を図るための実施設計、建設改良工事を行います。

下水処理場統合整備事業では、処理場の統合に向けて、2 処理区（まわりぶちクリーンセンター、オアシス川北）の実実施設計、3 処理区（千鳥川クリーンセンター、秋津浄化センター、少分谷浄化センター）の公共下水道への接続工事、1 処理区（下鴨川清流センター）の一部管路先行埋設工事を行います。

★事業費 585,079 千円〔下水道事業会計〕

Ⅷ 戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち

予算額 34.3 億円（前年度 34.0 億円）

- ① 乗合タクシー実証実験 【新規事業】 < 担当課：企画政策課 >
市街地間での移動手段を確保することで、市運営有償運送利用者の利便性向上や市街地内の公共交通ネットワークの充実を図るため、市街地内の主要な施設を循環する乗合タクシーの導入に向けた実証実験を実施します。
★事業費 8,135 千円
- ② 市運営有償運送事業 < 担当課：企画政策課 >
米田地域（畑・廻淵・池之内・湖翠苑地区）、鴨川地域、東条西地域（大畑・蔵谷・藪地区）に市運営有償運送事業の運行を委託するとともに、さらなる導入に取り組み、公共交通空白地における生活交通手段の確保を図ります。
★事業費 13,318 千円
- ③ バスターミナルの整備 < 担当課：企画政策課 >
まちの拠点づくりと連携した新たな交通結節点となるバスターミナルの整備に向け、基本・実施設計と用地取得に取り組みます。
★事業費 88,394 千円
- ④ 在住外国人生活支援事業 【新規事業】 < 担当課：企画政策課 >
増加する市内在住外国人の日常生活を支援するため、行政文書などの多言語翻訳をはじめ、自動翻訳機の導入、通訳派遣などを行います。
★事業費 2,000 千円
- ⑤ コンソーシアム事業（総合戦略事業） < 担当課：まちづくり創造課 >
まちの拠点づくりコンソーシアムが中心となり、主体的に地域の活動に取り組む団体や個人などを支援し、地域コミュニティやまちのにぎわいづくりに取り組みます。
★事業費 9,900 千円

⑥ 定住移住促進事業

＜ 担当課：まちづくり創造課 ＞

定住・移住総合相談機能を充実させ、さらなる市の魅力発信に取り組むことで、定住・移住を促進します。また、東京都墨田区をはじめとする首都圏でのPRや交流などを通して、交流人口の拡大を図ります。

★事業費

4, 565千円

⑦ 地域情報化推進事業

＜ 担当課：まちづくり創造課（情報推進室）＞

市民の情報に対する多様なニーズに対応するため、民間通信事業者（株式会社オプテージ）との協業体制により、テレビ再放送や自主放送による安全・安心情報などを提供します。

★事業費

174, 170千円

⑧ 市制15周年記念事業 【新規事業】

＜ 担当課：企画政策課・秘書室 ＞

市制15周年を市民と共に祝い、市の歩みを振り返り、積み重ねてきた歴史を再確認することで、ふるさと加東への誇りや愛着を高めることを目的に、記念式典を開催するとともに、記念誌を作成します。

★事業費

3, 368千円

Ⅸ 安定した行政経営基盤と危機管理による安全・堅実なまち

予算額 63.1 億円（前年度 63.8 億円）

※上記の予算額には一般会計から特別会計への繰出金 10.1 億円、
企業会計への補助及び出資金 16.9 億円が含まれています。

① ハザードマップ作成事業

〈 担当課：防災課 〉

これまでの経験則では計り知れない自然災害が各地で発生するなか、国や県において作成された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図をもとに、加東市洪水ハザードマップの見直しを行い、全戸配布により浸水想定区域や避難する場所を改めて周知し、市民の防災意識の高揚と一人ひとりの防災力の向上を図ります。

★事業費 12,100 千円

② 防犯施設の整備

〈 担当課：防災課 〉

通学路や夜間における歩行者などの安全確保に努め、犯罪の抑制と安全・安心のまちづくりを推進するため、LED 防犯灯を 47 灯設置するとともに、防犯カメラを 20 台設置します。

★事業費 32,668 千円

③ 消防団装備充実整備事業

〈 担当課：防災課 〉

経過年数の長いポンプ自動車などの更新や、消防施設、消防水利の維持管理を行うとともに、各地区が行う消防資機材購入費用や消防器具庫改修などに要する費用の一部を補助するなど、地域の防災力の維持・向上を図ります。

令和 2 年度は、災害現場における消防団員の安全確保と作業の効率化を図るために、老朽化した団員のヘルメットの更新を行うほか、消火活動や行方不明者捜索などに役立てるため、令和元年度に引き続き無人航空機（ドローン）操縦者の養成を行います。

★事業費 62,368 千円

X 公平・中立なまちづくりに取り組むまち

予算額0.2億円（前年度0.5億円）

① 監査委員事業

〈 担当課：委員会事務局 〉

市の財務に関する事務の執行や経営に係る事業の管理についての監査と、その他法に基づく検査・審査を行います。

令和2年度は、新たに工事監査に取り組みます。

★事業費 3,876千円

② 農業委員会事務事業

〈 担当課：委員会事務局 〉

「かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業をつくる“かけ橋”」を組織理念にかかげ、関係機関との連携を密にしながら、パトロールによる無断転用や耕作放棄地などの現地調査を行い、耕作放棄地の防止・解消、農地利用の集積・集約、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進します。

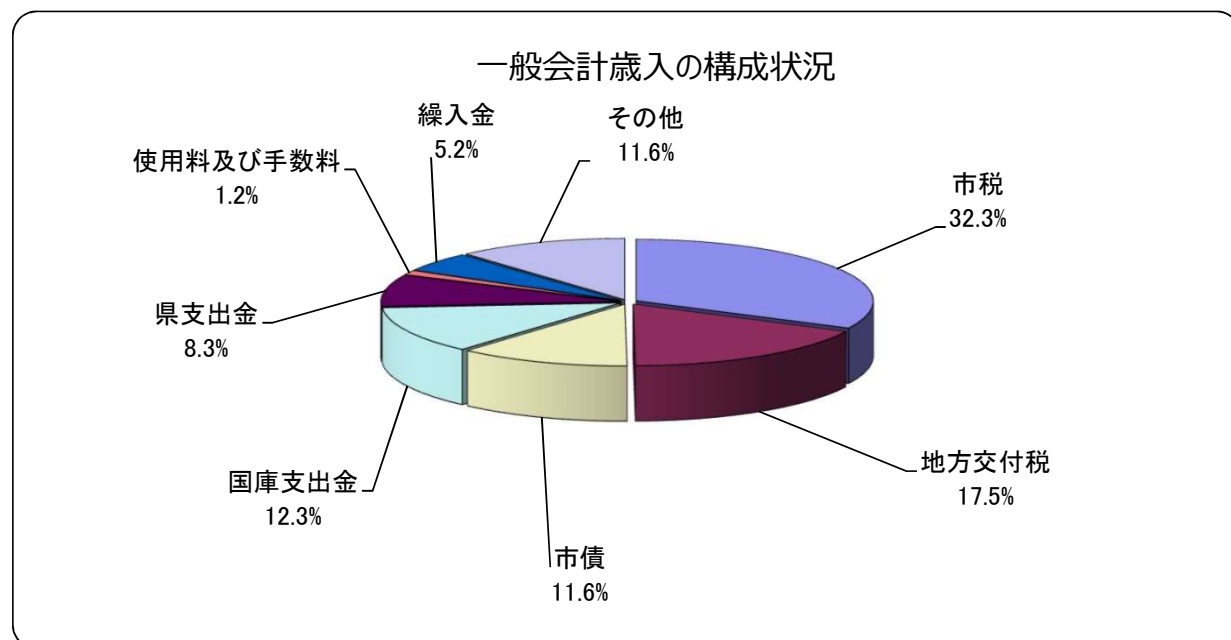
★事業費 11,514千円

令和２年度 一般会計予算の状況

【歳入】

(単位：千円、%)

| 区 分 | 令和２年度 | 令和元年度 | 増減額 | 増減率 |
|----------------------|------------|------------|-----------|--------|
| 1 市税 | 6,744,411 | 6,693,158 | 51,253 | 0.8 |
| 2 地方譲与税 | 176,000 | 165,000 | 11,000 | 6.7 |
| 3 利子割交付金 | 4,000 | 6,000 | △ 2,000 | △ 33.3 |
| 4 配当割交付金 | 30,000 | 30,000 | 0 | 0.0 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 17,000 | 27,000 | △ 10,000 | △ 37.0 |
| 6 法人事業税交付金 | 70,000 | 0 | 70,000 | 皆増 |
| 7 地方消費税交付金 | 940,000 | 760,000 | 180,000 | 23.7 |
| 8 ゴルフ場利用税交付金 | 300,000 | 285,000 | 15,000 | 5.3 |
| 9 環境性能割交付金 | 26,000 | 18,000 | 8,000 | 44.4 |
| 10 国有提供施設等所在市町村助成交付金 | 13,000 | 11,000 | 2,000 | 18.2 |
| 11 地方特例交付金 | 40,000 | 35,000 | 5,000 | 14.3 |
| 12 地方交付税 | 3,650,000 | 3,610,000 | 40,000 | 1.1 |
| 13 交通安全対策特別交付金 | 5,000 | 6,000 | △ 1,000 | △ 16.7 |
| 14 分担金及び負担金 | 38,276 | 57,629 | △ 19,353 | △ 33.6 |
| 15 使用料及び手数料 | 243,232 | 250,939 | △ 7,707 | △ 3.1 |
| 16 国庫支出金 | 2,563,089 | 2,457,833 | 105,256 | 4.3 |
| 17 県支出金 | 1,727,393 | 1,522,081 | 205,312 | 13.5 |
| 18 財産収入 | 43,373 | 74,337 | △ 30,964 | △ 41.7 |
| 19 寄附金 | 109,500 | 40,300 | 69,200 | 171.7 |
| 20 繰入金 | 1,076,289 | 1,211,893 | △ 135,604 | △ 11.2 |
| 21 繰越金 | 100,000 | 100,000 | 0 | 0.0 |
| 22 諸収入 | 513,237 | 421,830 | 91,407 | 21.7 |
| 23 市債 | 2,424,200 | 2,593,000 | △ 168,800 | △ 6.5 |
| 自動車取得税交付金 | 0 | 34,000 | △ 34,000 | 皆減 |
| 歳入合計 | 20,854,000 | 20,410,000 | 444,000 | 2.2 |

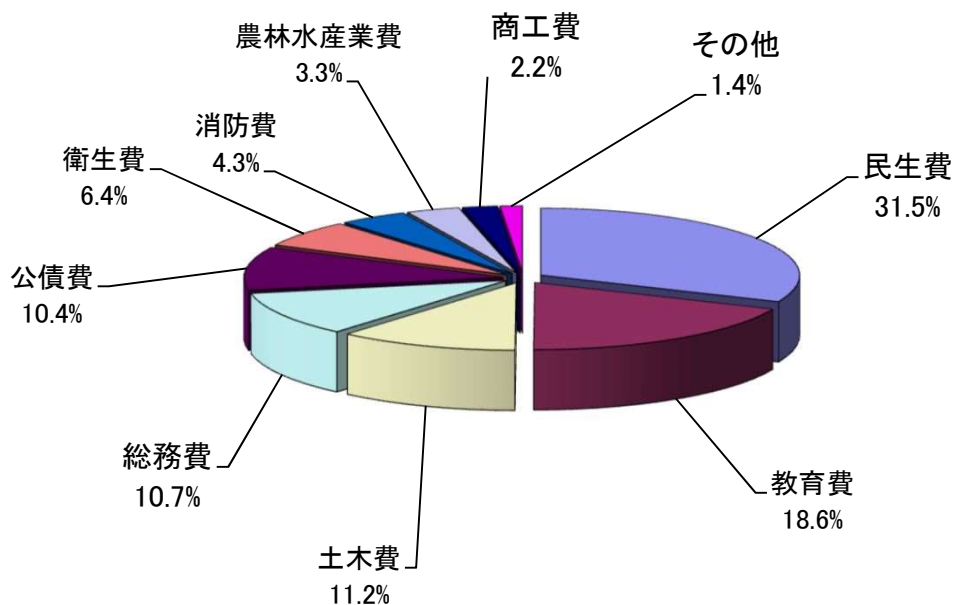


【歳出】

(単位：千円、%)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減額 | 増減率 |
|----------|------------|------------|-----------|--------|
| 1 議会費 | 168,757 | 164,876 | 3,881 | 2.4 |
| 2 総務費 | 2,224,911 | 2,415,960 | △ 191,049 | △ 7.9 |
| 3 民生費 | 6,570,017 | 6,150,644 | 419,373 | 6.8 |
| 4 衛生費 | 1,344,893 | 1,327,421 | 17,472 | 1.3 |
| 5 労働費 | 41,103 | 41,610 | △ 507 | △ 1.2 |
| 6 農林水産業費 | 697,183 | 697,965 | △ 782 | △ 0.1 |
| 7 商工費 | 458,162 | 454,585 | 3,577 | 0.8 |
| 8 土木費 | 2,333,269 | 2,523,163 | △ 189,894 | △ 7.5 |
| 9 消防費 | 892,210 | 1,038,776 | △ 146,566 | △ 14.1 |
| 10 教育費 | 3,871,656 | 3,507,821 | 363,835 | 10.4 |
| 11 災害復旧費 | 30,143 | 29,056 | 1,087 | 3.7 |
| 12 公債費 | 2,171,696 | 2,008,123 | 163,573 | 8.2 |
| 14 予備費 | 50,000 | 50,000 | 0 | 0.0 |
| 歳出合計 | 20,854,000 | 20,410,000 | 444,000 | 2.2 |

一般会計歳出の構成状況



令和２年度予算 基金・地方債残高の状況（見込み）

◆基金の状況

（単位：千円）

| | 令和2年度末(見込み) | 令和元年度末(見込み) | 増減額 |
|----------|-------------|-------------|-----------|
| 一般会計基金 | 12,619,802 | 13,564,068 | △ 944,266 |
| うち財政調整基金 | 4,893,343 | 5,679,161 | △ 785,818 |

◆地方債残高の状況

（単位：千円）

| | 令和2年度末(見込み) | 令和元年度末(見込み) | 増減額 |
|-----------|-------------|-------------|-----------|
| 一般会計地方債残高 | 22,885,356 | 22,326,334 | 559,022 |
| 企業会計地方債残高 | 11,699,984 | 12,529,051 | △ 829,067 |
| 地方債残高合計 | 34,585,340 | 34,855,385 | △ 270,045 |

◆市民１人当たり・１世帯当たり基金・地方債残高（見込み）

（単位：円）

| | | 令和2年度末(見込み) | 令和元年度末(見込み) |
|-----------|---------|-------------|-------------|
| 一般会計基金 | 市民１人当たり | 312,774 | 336,177 |
| | １世帯当たり | 737,828 | 793,035 |
| うち財政調整基金 | 市民１人当たり | 121,278 | 140,754 |
| | １世帯当たり | 286,093 | 332,037 |
| 一般会計地方債残高 | 市民１人当たり | 567,199 | 553,344 |
| | １世帯当たり | 1,338,012 | 1,305,328 |
| 企業会計地方債残高 | 市民１人当たり | 289,977 | 310,525 |
| | １世帯当たり | 684,050 | 732,522 |

※人口、世帯は令和2年1月末日現在【人口 40,348人 世帯数 17,104世帯】

令和２年度予算 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる 社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

《歳入》

令和２年度地方消費税交付金（社会保障財源化分）

492,380千円

《歳出》

社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

5,096,338千円

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】

（単位：千円）

| 事業 | | 予算額 | 財源内訳 | | | | |
|------|------------------|-----------|-----------|-----|--------|----------|-----------|
| | | | 特定財源 | | | 一般財源 | |
| | | | 国県支出金 | 地方債 | その他 | 社会保障財源化分 | その他 |
| 社会福祉 | 福祉タクシー | 22,903 | | | 2,056 | 3,400 | 17,447 |
| | 老人措置 | 21,020 | | | 2,400 | 3,000 | 15,620 |
| | 緊急通報体制等整備 | 3,722 | | | | 600 | 3,122 |
| | 高齢期移行助成事業 | 4,725 | 1,994 | | | 400 | 2,331 |
| | 障害者給付金給付事業 | 35,165 | 9,667 | | | 4,200 | 21,298 |
| | 自立支援給付事業 | 640,927 | 478,853 | | | 26,900 | 135,174 |
| | 地域生活支援事業 | 57,844 | 34,063 | | 30 | 3,900 | 19,851 |
| | 障害者（児）等支援事業 | 2,204 | 1,101 | | | 100 | 1,003 |
| | 重度障害者医療費助成事業 | 51,751 | 2,586 | | | 8,100 | 41,065 |
| | 高齢重度障害者医療費助成事業 | 43,181 | 21,582 | | 8,750 | 2,100 | 10,749 |
| | 児童福祉事業 | 43,643 | 11,052 | | 576 | 5,300 | 26,715 |
| | 乳幼児等医療費給付事業 | 113,672 | 36,659 | | | 12,800 | 64,213 |
| | こども医療費給付事業 | 61,911 | 11,929 | | | 8,300 | 41,682 |
| | 障害児通所支援等給付事業 | 105,936 | 79,281 | | | 4,400 | 22,255 |
| | 母子家庭等医療費給付事業 | 9,911 | 3,360 | | | 1,000 | 5,551 |
| | 保育所運営事業 | 1,330,211 | 923,670 | | 14,245 | 66,580 | 325,716 |
| | 生活保護支給事業 | 294,260 | 235,266 | | | 9,800 | 49,194 |
| | 小計 | 2,842,986 | 1,851,063 | 0 | 28,057 | 160,880 | 802,986 |
| 社会保険 | 国民健康保険特別会計繰出金事業 | 316,673 | 145,366 | | | 28,500 | 142,807 |
| | 介護保険保険事業特別会計繰出事業 | 593,097 | 15,510 | | | 96,100 | 481,487 |
| | 後期高齢者医療事業 | 497,101 | | | 42 | 82,700 | 414,359 |
| | 後期高齢者医療特別会計繰出事業 | 105,823 | 79,367 | | | 4,400 | 22,056 |
| | 小計 | 1,512,694 | 240,243 | 0 | 42 | 211,700 | 1,060,709 |
| 保健衛生 | 病院事業会計補助及び出資事業 | 496,244 | | | | 82,600 | 413,644 |
| | 健康増進事業 | 43,274 | 3,408 | | 2,777 | 6,100 | 30,989 |
| | 後期高齢者医療健康診査事業 | 5,835 | | | 4,616 | 100 | 1,119 |
| | 感染症予防事業 | 139,591 | 2,846 | | | 22,700 | 114,045 |
| | 母子保健事業 | 52,112 | 2,631 | | 14 | 8,200 | 41,267 |
| | 未熟児養育医療事業 | 3,602 | 2,700 | | | 100 | 802 |
| | 小計 | 740,658 | 11,585 | 0 | 7,407 | 119,800 | 601,866 |
| 合計 | | 5,096,338 | 2,102,891 | 0 | 35,506 | 492,380 | 2,465,561 |

※社会保障施策に要する経費：「社会福祉」（生活保護、児童福祉、母子福祉、高齢者福祉、障害者福祉など）、
「社会保険」（国民健康保険、介護保険など）、「保健衛生」（医療、感染症その他疾病予防対策、健康増進対策など）

令和２年度予算 加東市都市計画税の使途について

都市計画税は、都市計画法に基づいて行う街路、公園、下水道整備等の都市計画事業や土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業などに要する費用に充てることを目的とした地方税です。

令和２年度の都市計画税（218,800千円）は、次のとおり都市計画事業費等（989,953千円）の財源として活用します。

【令和２年度都市計画税の使途】

（単位：千円）

| 事業名 | 事業費 | 財源内訳 | | |
|------------------|---------|---------|---------|---------|
| | | 特定財源 | 一般財源 | |
| | | | 都市計画税 | その他 |
| 街路整備 | 339,326 | 332,650 | 2,222 | 4,454 |
| 公園整備 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 下水道整備（雨水処理含む） | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 地方債償還 | 191,726 | 0 | 63,821 | 127,905 |
| 下水道事業会計地方債償還 | 458,901 | 0 | 152,757 | 306,144 |
| 合 計 | 989,953 | 332,650 | 218,800 | 438,503 |
| ※一般財源のうち都市計画税の割合 | | | 33.3% | |

